

令和3年4月30日

札幌市議会議長 様

札幌市議会自由民主党議員

会 長 山 田 一



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要領第6条第2項の規定により、令和2年度政務活動概要報告書を提出します。

記

1 要請陳情活動関係

(1) 国への重点予算要望

(日 時) 令和2年12月11日(金) 午前9時30分～

(場 所) 東京都：衆議院第二議員会館1階「多目的室」

(対応者) 中村裕之衆議院議員(北海道4区選出)及び長谷川岳参議院議員(北海道選出)の自民党国会議員2名及び要望内容関係先の所管省庁職員

(参加議員) 会派所属議員9名

(要望内容)

- ・ 令和2年度補正予算及び令和3年度予算編成に向けた重点要望

「重点要望項目」

1 新型コロナウイルス感染症対策

- ① 感染予防・拡大防止対策と医療・福祉提供体制の整備
- ② 雇用・生活の維持と事業の継続
- ③ 経済活性化
- ④ 財政支援の充実と事務権限強化

2 北海道新幹線の早期完成

- ① 新函館北斗・札幌間の早期完成
- ② 建設財源の確保及び地方負担に対する財源措置の拡充

3 札幌都心部における交通結節機能の強化と骨格道路網の改善

- ① 国道5号「創成川通」の早期事業化
- ② 札幌駅の交通ターミナルの事業計画の策定に向けた調査の促進
- ③ 高速道路インターチェンジのフル規格化の推進
- ④ 市内南部地域の骨格道路の環状機能強化

4 国土強靱化と丘珠空港の防災拠点化支援拡充

- ① 国土強靱化へ向けた着実な施策の実施と財政支援
- ② 国道整備における無電柱化の促進
- ③ 丘珠空港の防災拠点化への支援

5 多様な教育環境の整備

- ① 少人数学級の推進
- ② 高等学校等におけるICT環境整備の推進

(陳情活動内容)

この度の「国への重点予算要望」については、新型コロナウイルスの感染動向等を勘案し、会派顧問と一部役員（計9人）にて実施した。

当会派幹事長より、項目ごとの札幌市の現状と要請陳情の必要性等について説明を行い、特に、新型コロナウイルス感染症の拡大は、市民の外出自粛や事業者への休業要請が長期にわたり、市民生活や市内経済に甚大な影響が及んでおり、今後も新しい生活様式を実践し、感染予防対策を徹底しながら、社会経済活動の活性化に向けた取組を推進することが必要と訴えた。

この他、札幌市は、政令指定都市移行時に集中整備された橋梁・道路、市有施設が一斉に老朽化してきていることから、市民の安全・安心な暮らしを確保するための社会資本整備と、新たに北海道新幹線の札幌延伸や、施設整備や交通体系の充実

を求めた。

説明後、各省庁関係担当者との質疑を行うとともに、中央要請懇談会の席上において、出席された国会議員及び議員関係者に対しても、個別に予算確保に向けた協力を要請した。

(2) 国への要望等

- ① 延期の東京オリンピックと2030札幌オリンピックに関する現状について情報・意見交換、新型コロナ関連要望書提出〔8月31日橋本聖子オリパラ担当大臣〕
- ② 新型コロナ関連要望書提出手交及び東京オリンピック・パラリンピックへの対応、新型コロナウイルス感染症対策について情報・意見交換〔9月23日～24日西村康稔経済再生担当大臣、橋本聖子オリパラ担当大臣、和田義明内閣府大臣政務官〕
- ③ 新型コロナ関連要望書提出手交と新型コロナウイルス感染症対策について情報・意見交換〔11月10日梶山弘志経済産業大臣、長坂康正経済産業副大臣〕
- ④ 延期の東京オリンピックと2030札幌オリンピックに関する現状について情報・意見交換、新型コロナ関連要望書提出〔令和3年1月21日～22日橋本聖子オリパラ担当大臣〕
- ⑤ 令和3年度予算のうち東京オリンピック・パラリンピック札幌開催分の予算及び2030札幌オリンピック・パラリンピック招致に対する予算について意見交換〔令和3年2月2日～3日橋本聖子オリパラ担当大臣〕
- ⑥ コロナ禍における東京オリンピック・パラリンピック開催の対応策等について情報・意見交換〔令和3年2月18日～19日橋本聖子オリパラ担当大臣〕

2 調査研究活動関係

行政視察は、新型コロナウイルス感染症の影響により、会派プロジェクトにおける十分な調査研究を行うことができなかったものの、個人または少人数による活動を実施した。

(1) 行政視察（道外：7月8日～9日）

福岡市博物館

施設の概要、特徴及び展示の工夫と今後の課題について学ぶため、地域の歴史と民

族を研究・展示した福岡市博物館を視察。

(2) 行政視察（道外：8月5日～8月6日）

① 対馬博物館

施設の概要、特徴及び展示の工夫と今後の課題について学ぶため、令和4年の開館を目指している対馬博物館を視察。

② 福岡市役所

AI・IoTなどの先端技術を活用した社会課題の解決等につながる実証実験フルサポート事業について学んだ。

(3) 行政視察（道外：9月17日～18日）

① 兵庫県立歴史博物館

展示の工夫、入場者を増やすための工夫、現状の課題とそれを踏まえた今後の対応について、兵庫の歴史だけでなく、城や祭り、子ども文化について学べる兵庫県立博物館を視察。

② 北九州市立いのちのたび博物館

伝統と実績のある北九州市立の3つの博物館（自然史、歴史、考古）を集約する形で建設された北九州市立いのちのたび博物館を視察。

(4) 行政視察（道外：10月27日～28日）

山梨県立図書館

これからの図書館のあり方について学ぶため、地域資料の網羅的収集と情報発信、子どもの読書活動支援を始めとした多様なサービスと支援に努めている山梨県立図書館を視察。

(5) 行政視察（道外：11月4日～5日）

① 愛媛県武道館

施設の概要と今後の課題について学ぶため、武道振興のための新たな中核施設として整備された愛媛県武道館を視察。

② 広島県立総合体育館

施設の概要と今後の課題について学ぶため、広島市中央公園内にある県内最大の総合体育館を視察。

3 研修活動関係

議員研修は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個別に参加した。

(1) セミナー「日本の個人データ保護法制の未来・深層から考える」

慶應義塾大学大学院法務研究科（法科大学院） 山本龍彦教授〔6月25日：東京〕

(2) 自治体財政ステップアップ講座 in 博多

立命館大学政策科学部 森裕之教授〔8月26日～27日：福岡〕

(3) セミナー「with コロナの議会と執行部の関係」

地方議員研究会総括コンサルタント川本達志〔10月28日～29日：福岡〕

(4) 国の動きと制度の基礎的解説講座 in 博多「教育予算の基礎」

甲南大学経済学部足立泰美准教授〔12月18日～19日：福岡〕

(5) セミナー「人生100年時代とニューノーマル？新しい日常でも高齢者の健康を維持できる社会とは？」「住民の参画とAIの活用による心身の痛みのケアと健やかな地域づくり」

東京大学飯島勝矢教授、静岡大学竹林洋一特任教授〔令和3年3月18日～19日：東京〕

(6) 国の動きと制度の基礎的解説講座 in 広島「子どもの貧困問題の基礎」

甲南大学経済学部足立泰美准教授〔令和3年3月27日～28日：広島〕

4 広報広聴活動関係

研修活動関係・調査研究活動関係で得た成果、定例会・委員会や札幌市の主要事業・重点項目について各議員が市政報告を作成して市民に配布・発送した。

(以上)